

サーバ仮想化のメリットを最大限引き出す統合インフラを実現

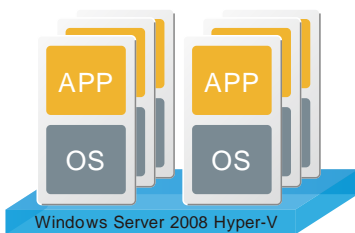
VMPOOL

仮想化統合インフラ

VM Pool Hyper-V[™]版(EMC CLARiX CX4)

VM Pool Hyper-V版(EMC CLARiX CX4)は、Microsoft製品のサーバ仮想化に最適な「仮想化ソフトウェア」「ブレードサーバ」「ストレージ」を組み合わせた仮想化統合インフラです。容量価格比の優れたドライブと高いI/O性能が得られるEFDの混在利用が可能です。

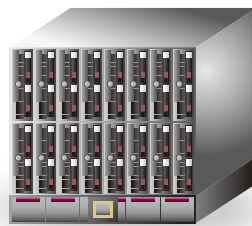
仮想化ソフトウェア



Windows Server 2008[®] Hyper-V

Windows Server 2008の標準機能として提供されるHyper-Vを採用しました。Hyper-Vを導入することで、サーバ台数の削減、省スペース、省電力を実現します。さらに、統合管理ソフトSCVMMと組み合わせ、管理性を向上します。

ブレードサーバ



HP BladeSystem c-Class

仮想化と大変相性のよいブレードサーバを採用しました。仮想サーバに必要なサーバリソースをブレードの追加で簡単に拡張可能です。

HP社は、2008年世界・国内x86ブレードサーバ出荷台数No.1
出典：IDC's Worldwide Quarterly Server Tracker, Q1 2009

ストレージ



EMC CLARiX CX4

信頼と実績のEMCのCLARiX CX4を採用しました。また、ミッドレンジのストレージでは初めてSSD(EFD)に対応し、高いI/O性能を發揮します。

EMC社は、2008年世界ストレージ・ソフトウェア売上総額No.1
出典：IDC's Worldwide Quarterly Storage Software Tracker, Q1 2009

サーバ仮想化のメリットを引き出すVM Pool

Microsoft 製品群との高い親和性

Windows Server 2008 Hyper-Vは他のMicrosoft製品群と親和性がよく、仮想環境でも高い性能を発揮します。また、初期導入コストも低減できるなど様々な導入メリットがあります。

Windows Server 2008 Hyper-VとVMware ESXの混在環境への対応

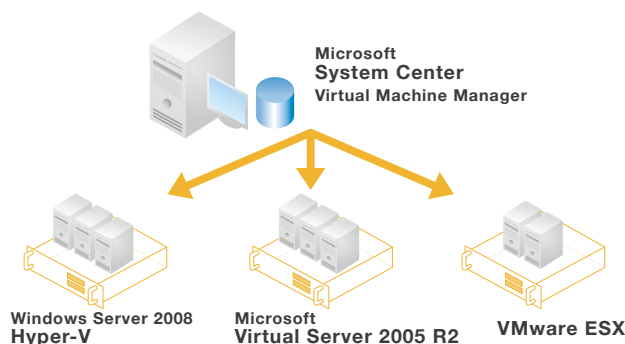
System Center Virtual Machine Manager(SCVMM)は、Microsoftが提供する仮想化環境の統合管理ツールです。VMwareが提供するvCenter製品と連携するので、Windows Server 2008 Hyper-V・VMware ESXが混在した仮想化環境を一元的に管理できます。

仮想化導入コストを低減

最新のアーキテクチャーを導入したEMC CLARiX CX4は、容量比のコストパフォーマンスが高く、また、拡張性にも優れています。初期導入費を低減し、ビジネスニーズに応じて容量を拡張することが可能です。仮想化環境に最適なストレージです。

Enterprise Flash Driveによる大幅なI/O性能の向上

EMC CLARiX CX4では、Enterprise Flash Drive(EFD)の利用(オプション)により、I/O性能が大幅に改良されました。これにより、I/O要件が厳しいミドルウェアやアプリケーションにも仮想化の適用が広がります。



システム構成のテンプレート化

仮想化ソフトウェア + ブレードサーバ + ストレージのシステム構成をテンプレート化し、導入期間の短縮を実現

設計ポイントを網羅

Windows Server 2008 Hyper-V、HP BladeSystem、EMC CLARiX CX4で技術的に留意すべき設計ポイントをノウハウとして体系化しています。

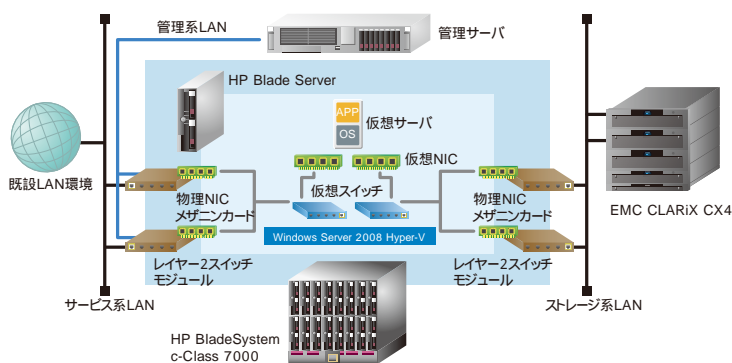
システムは事前検証済

設計内容は、すべて国内最大級の検証施設「CTCテクニカルソリューションセンター(TSC)」にて検証済みです。

構成をテンプレート化

その設計ポイントを含んだ構成をテンプレート化して、導入期間を短縮します。

システム構成例



VM Pool 導入をトータルでサポートする各種サポートサービス

